

水中ドローン
操縦体験
SDGs学習

のぞいてみよう
ホントの海。

ボクと一緒に
ホントの海を
見てみよう!



水中ドローンで知る 私たちの海

-海と日本PROJECT 2022-

海の中を
探検するなんて
はじめて!

お魚になった
みたいで
楽しいっ!

in 北海道



水中ドローン
操縦体験



SDGs地域学習



パネル
ディスカッション

2022年 \ 土曜日 /

7 / 2

13:00 ▶ 15:00

※雨天の場合、7/3日へ延期予定

講師

水中ドローンスクール北海道校
(釧路ドローンスクール)

会場

築港臨海公園

対象者

小学生・中学生



※このイベントは「日本財団『海と日本PROJECT』」の一環で実施しています。

【主催】一般社団法人日本水中ドローン協会 TEL: 03-5812-4367

【お申込み・お問い合わせ先】水中ドローンスクール 北海道校(釧路ドローンスクール) TEL: 080-3290-8360

【共催】日本財団「海と日本 PROJECT」、株式会社苗穂自動車学園(KDS 釧路自動車学校)

【後援】北海道、小樽市

【WEBサイト】<https://japan-underwaterdrone.com/umipro>

右記のQRコードからも
ご覧いただけます。



一般社団法人
日本水中ドローン協会
Japan Underwater Drone Association

みんな、ぼくが何者か わかるかい？

なにもの

ぼくは、水中ドローンなんだけど、遠隔操作型の無人潜水機のことなんだ。人の手で持ち運べて、有線で操作ができる、とても役に立つ小さな水中ロボットさ！

※無人潜水機 = ROV(Remotely Operated Vehicle)



水の中のことは、ぼくに任せて

水中ドローンで何ができるの？

海などの水中の様子を、人が潜ることなくドローンに搭載されたカメラを通して見ることができます。

ロボットアームで水中の物を拾ったり、レーザーを使って計測することもできます。たとえば、船の底やスクリューの点検、漁業などで設置した網のチェック、ダムなどの施設の点検など、さまざまな水中調査で活躍しています。こうした仕事だけでなく、うみや湖で水中の景色を撮影したり、釣りなどのレジャーでも楽しむことができます。



巡視船のスクリュー



ダムなどの施設点検



設置した網のチェック

「私たちの海」のために。

SDGs(Sustainable Development Goals)とは「持続可能な開発目標」のこと。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。「目標14[海洋保全]海の豊かさを守ろう」について、日本はいまだに「非常に大きな課題が残っている」と評価されています。

その原因としては、プラスチックごみが増えて海が汚れていたり、水産資源の乱獲が原因で海の生態バランスが崩れてしまっている、などの課題が挙げられています。



みんなで
考えて
みよう！

1. 水中ドローンを操縦して、海の中を見てみよう！
2. 「ホントの海」を見て、今の海の課題を考えよう！
3. 課題を解決するために、みんなで話し合おう！
4. 考えた解決策を、全国のチームと共有しよう！



身近な海について知り、どんな問題があるのか気がつく。そして、「私たちの海」のために何ができるのか考える。この取り組みを通じて考えたことを共有することで、全国に同じ目標を持った「姉妹港」が広がっていきます。



保護者の皆様、学校関係者の皆様、全国の漁港関係者様方などにはこの取組にご賛同いただき、海の豊かさを守る未来のためにご賛同ご協力賜れますと幸いです。